【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成30年8月30日(2018.8.30)

【公開番号】特開2017-81121(P2017-81121A)
【公開日】平成29年5月18日(2017.5.18)
【年通号数】公開・登録公報2017-018
【出願番号】特願2015-214967(P2015-214967)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｊ　2/175　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　2/01　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ　2/175　５０１
Ｂ４１Ｊ　2/01　３０１
Ｂ４１Ｊ　2/175　１３３
Ｂ４１Ｊ　2/175　１１５
Ｂ４１Ｊ　2/175　１７１
Ｂ４１Ｊ　2/175　１６９

【手続補正書】
【提出日】平成30年7月18日(2018.7.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
インクを吐出して画像を記録する記録ヘッドと、
装置本体に設けられ、前記記録ヘッドへ供給されるインクを注入するための注入部を有し、インクを収容するインクタンクと、
前記注入部を覆う第１の位置と、前記注入部を開放する第２の位置とに移動可能な第１のカバー部材と、
前記インクタンクから前記記録ヘッドへインクを供給するためのインク供給路と、
前記インクタンクの内部を大気と連通させるための大気連通路と、を備えるインクジェット記録装置であって、
前記第１のカバー部材が前記第１の位置から前記第２の位置に移動したときに前記インク供給路および前記大気連通路を閉塞する閉状態と、前記第１のカバー部材が前記第２の位置から前記第１の位置に移動したときに前記インク供給路および前記大気連通路を開放する開状態と、に切り替わる切替部を備えることを特徴とするインクジェット記録装置。
【請求項２】
前記注入部を封止するためのキャップを更に備え、
前記第１のカバー部材は、前記キャップが前記注入部を封止していないときは、前記キャップと当接することによって前記第２の位置から前記第１の位置への移動が抑制されることを特徴とする請求項１に記載のインクジェット記録装置。
【請求項３】
インクを吐出して画像を記録する記録ヘッドと、
装置本体に設けられ、前記記録ヘッドへ供給されるインクを注入するための注入部を有し、インクを収容するインクタンクと、
前記注入部を封止するためのキャップと、

前記注入部を覆う第１の位置と、前記注入部を開放する第２の位置とに移動可能な第１のカバー部材と、
前記インクタンクから前記記録ヘッドへインクを供給するためのインク供給路と、
前記第１のカバー部材が前記第１の位置から前記第２の位置に移動したときに前記インク供給路を閉塞する閉状態と、前記第１のカバー部材が前記第２の位置から前記第１の位置に移動したときに前記インク供給路を開放する開状態と、に切り替わる切替部と、を備えるインクジェット記録装置であって、
前記第１のカバー部材は、前記キャップが前記注入部を封止していないときは、前記キャップと当接することによって前記第２の位置から前記第１の位置への移動が抑制されることを特徴とするインクジェット記録装置。
【請求項４】
前記インクタンクの内部を大気と連通させるための大気連通路を更に備え、
前記切替部は、前記開状態のとき前記大気連通路を開放し、前記閉状態のとき前記大気連通路を閉塞することを特徴とする請求項３に記載のインクジェット記録装置。
【請求項５】
前記インク供給路および前記大気連通路はチューブによって構成され、
前記切替部は、前記第１のカバー部材の移動に応じて回動するカム部材と、前記カム部材と摺擦して変位することで前記チューブを閉塞可能な前記変位部材と、を有することを特徴とする請求項１または４に記載のインクジェット記録装置。
【請求項６】
装置本体に開閉可能に軸支された第２のカバー部材を更に備え、
前記第２のカバー部材が閉じた状態では前記第１のカバー部材を操作することができず、前記第２のカバー部材が開いた状態では前記第１のカバー部材を操作することができることを特徴とする請求項１ないし５のいずれか１項に記載のインクジェット記録装置。
【請求項７】
前記第２のカバー部材の開閉を検知可能な検知手段を更に備え、
前記検知手段によって前記第２のカバー部材が閉じた状態であると検知された場合は記録動作を行うことができ、前記第２のカバー部材が開いた状態であると検知された場合は記録動作を行うことができないことを特徴とする請求項６に記載のインクジェット記録装置。
【請求項８】
前記第１のカバー部材が前記第２の位置にあるとき、前記第２のカバー部材は閉じた状態になることを抑制されることを特徴とする請求項６または７に記載のインクジェット記録装置。
【請求項９】
前記第２のカバー部材は、原稿を読み取り可能な読取ユニットを有することを特徴とする請求項６ないし８のいずれか１項に記載のインクジェット記録装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
上記課題を解決するため、本発明に係るインクジェット記録装置は、インクを吐出して画像を記録する記録ヘッドと、装置本体に設けられ、前記記録ヘッドへ供給されるインクを注入するための注入部を有し、インクを収容するインクタンクと、前記注入部を覆う第１の位置と、前記注入部を開放する第２の位置とに移動可能な第１のカバー部材と、前記インクタンクから前記記録ヘッドへインクを供給するためのインク供給路と、前記インクタンクの内部を大気と連通させるための大気連通路と、を備えるインクジェット記録装置であって、前記第１のカバー部材が前記第１の位置から前記第２の位置に移動したときに

前記インク供給路および前記大気連通路を閉塞する閉状態と、前記第１のカバー部材が前記第２の位置から前記第１の位置に移動したときに前記インク供給路および前記大気連通路を開放する開状態と、に切り替わる切替部を備えることを特徴とする。